

令和8年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	公開臨海実習《進化発生・オミクス解析コース》		
実習内容	<p>4泊5日の集中形式で、以下の内容を実施予定。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 受精・発生・進化に関する講義（一部英語で実施） 2. 新口動物（ウニ・ホヤ・ギボシムシ・ナメクジウオなど）の発生観察と解剖 3. 発生における遺伝子発現やその制御に関する次世代シーケンス解析 <p>オンライン合同発表会では、実習で行なった解析等の結果を参加者各自が発表し、他コースの参加者を交えた総合討論を行う。</p> <p>※実習の詳細は、以下のウェブページに掲載予定。 https://www.hiroshima-u.ac.jp/rinkai/course</p>		
実習内容キーワード	受精、発生、進化、無腸動物、棘皮動物、半索動物、脊索動物、新口動物、比較発生、遺伝子発現解析		
担当教員氏名・所属・役職名	田川訓史・広島大学瀬戸内 CN 国際共同研究センター・准教授 有本飛鳥・広島大学瀬戸内 CN 国際共同研究センター・助教		
協力教員氏名・所属・役職名	山本卓・広島大学大学院統合生命科学研究科・教授 坂本尚昭・広島大学大学院統合生命科学研究科・准教授 他、北海道大学、東北大学、お茶の水女子大学、東京大学、筑波大学、島根大学、台湾中央研究院から協力教員を招聘予定		
対象学生・学年	学部2～4年 修士、博士	開講期間	対面実習：2026/8/17～8/21 オンライン発表会：2026/9/11
開講大学・施設名	広島大学 瀬戸内 CN 国際共同研究センター ブルーイノベーション部門 臨海実験所		
施設の住所	〒722-0073 広島県尾道市向島町 2445 番地		
電話	0848-44-1143	F a x	
e-mail	rinkai@hiroshima-u.ac.jp	Web Site	https://www.hiroshima-u.ac.jp/rinkai
交通案内	JR 尾道駅より駅前渡船を利用、向島側の渡船発着場と実験所間は送迎 (詳細は実習内容のウェブページを確認のこと)		
費用	実験所までの往復交通費及び実験所における生活費 (9,500 円程度) を各自負担		
授業科目名	公開臨海実習		
単位数	2	定員数	15 名程度
授業料の徴収について	なし		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	<p>・応募者数が定員数を超えた場合、出願理由等による書類選考を行う。</p> <p>・当実験所で開講される公開臨海実習は別日開催のコースを複数受講することが可能だが、認定単位は1コース分(2単位)のみとなる。</p> <p>・授業に関連して受講者が収集・作成し、提出したデータ・課題等については、今後、臨海実験所(広島大学)の教材等として利用・公表することがある。なお、この授業科目の履修希望を提出した時点で、以上の内容に同意したものとして取り扱う。</p> <p>申し込み締め切り：2026/7/2 (必着)</p>		
選抜結果連絡法	郵送		